

公共事業継続箇所評価調査

(様式5)

評価確定日(令和5年 9月29日)

事業コード	R5-建-継-02	区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	地方道路交付金事業(改築)	部局課室名	建設部 道路課
事業種別	一次改築(バイパス)	班 名	道路建設チーム(tel)018-860-2492
路線名等	一般国道 341号	担当課長名	道路課長 石川 康樹
箇所名	秋田市雄和新波	担当者名	チームリーダー 船木 孝仁
プランとの 関連	戦 略	防災減災・交通基盤	
	目指す姿	交流を支える交通基盤の強化	
	施策の方向性	高速道路等の整備	

1. 事業の概要

事業期間	R1 ~ R9 (9年)	総事業費	14.5 億円	国庫補助率	0.595	
事業規模	延長 L=1,100m 幅員 W=6.0(8.5)m (1.25-3.00-3.00-1.25)					
事業の立案 に至る背景	<p>○一般国道341号は、秋田自動車道「協和IC」と日沿道「松ヶ崎亀田IC」を結ぶなど、県内陸部と沿岸部を接続する幹線道路である。また(主)秋田雄和本荘線との連携により、雄和・大内間の地域交流に寄与する生活道路としての機能も併せ持つ路線となる。</p> <p>しかし当該区間は、幅員狭隘(最小幅員W=4.0(5.0)m)、急カーブ(最小曲線半径R=30m)、交差点部の急勾配(i=5%)などにより車両通行に支障をきたしており、特に積雪時にはこれらの課題が顕著である。</p> <p>また第三次緊急輸送道路にも指定されている本路線の機能を保持するため、早急に整備を実施する必要がある。</p>					
事業目的	<p>○現道拡幅及びバイパス整備による安全で円滑な交通の確保</p> <p>・線形改良及び幅員の確保による車両通行の安全性の向上</p> <p>○緊急輸送道路としての機能を確保する(第三次緊急輸送道路)</p>					
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)		前回評価	今回評価	増減	理由等	
	事業費	1,015,000	1,453,000	438,000		
	経費内訳	工事費	597,000	1,005,000	408,000	労務・材料単価上昇による増額
		用補費	328,000	315,000	△13,000	用地補償費の精査による減額
		その他	90,000	133,000	43,000	河川工事への負担金増額
	財源内訳	国庫補助	603,925	864,535	260,610	
		県債	369,900	529,600	159,700	
その他						
一般財源	41,175	58,865	17,690			
事業内容	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 旧橋撤去工	調査・設計 用地補償 改良工 橋梁工 舗装工				
事業の進捗 状況	○令和4年度末で事業進捗率64%(用地進捗率は100%)					
事業推進上 の課題	特になし					
関連する計 画等	新波川・床上浸水対策特別緊急事業					
情勢の変化 及び長期継 続の理由	<p>○国道341号並びに新波川改修促進協議会から要望書が提出されている。(毎年)</p> <p>○当該区間の改良に係る要望書が秋田市から提出されている。(毎年)</p>					
事業効果把 握の手法及 び効果	指標名	県管理道路改築率				
	指標式	改築率(県管理道路改築済延長/県管理道路実延長)				
	指標の種類	● 成果指標 ○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無		
	目標値 a	52.2%(R7末)	データ等の出典	道路課調べ		
	実績値 b	52.0%(R4末)				
	達成率 b/a	99.6%	把握の時期	令和5年7月		

前回評価結果等	<input checked="" type="radio"/> 選定または継続 <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 保留または中止
	①指摘事項
	特になし
	②指摘事項への対応
	特になし

2. 所管課の自己評価

観 点	評価の内容 (特記事項)	評 価 点
必 要 性	○車道幅員が4.0mと狭小な道路であるほか、最小曲線半径30mの線形不良箇所も存在しているため、車両のすれ違いが困難となっており、交通に支障をきたしている。 ○家屋連坦部における堆雪帯が確保されておらず、冬期交通の安全確保が課題となっている。 ○バス路線だが歩道未設置であり、過去に死傷事故が発生しているため、安全な歩行空間の確保が必要である。	15点
緊 急 性	○新波川の河川改修 (床上浸水対策特別緊急事業) に密接に関連する事業となっている。 ○過年度豪雨時には、道路冠水により全面通行止めの実績あり。	15点
有 効 性	○第三次緊急輸送路に指定されており、秋田自動車道「協和IC」と日沿道「松ヶ崎亀田IC」に直接寄与する路線となっているほか、内陸・沿岸部の地域交流を結ぶ生活道路となっているため、整備による機能強化が期待される。 ○三次救急医療施設である秋田赤十字病院へのアクセス路線であり、整備による救命率の向上が期待される。	22点
効 率 性	○事業の費用便益比は1.19であり効率性は高い。 ・総費用の現在価値 15.0 億円 ・総便益の現在価値 17.7 億円 ○計画交通量は2,200台/日である。 ○再生資材を使用し、コスト削減を図っている。	18点
熟 度	○令和4年度末の事業進捗率は64%である (用地進捗率は100%)。	18点
判 定	ランク (●Ⅰ ○Ⅱ ○Ⅲ) 有効性が高く、事業は引き続き実施すべきである。	88点
総合評価	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 改善して継続 <input type="radio"/> 見直し <input type="radio"/> 中止 事業継続は妥当である。	

3. 評価結果の当該事業への反映状況等 (対応方針)

コスト削減に努めながら、計画的な実施に努める。

4. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

公共事業箇所評価基準

評価種別 継続箇所評価
適用基準名 道路改築事業 (地域間交流・連携促進)

事業コード (R5-建-継-02)
箇所名 (秋田市雄和新波)

1. 評価内訳

観点	評価項目	細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	道路の現状の問題	道路構造上の欠陥箇所数	3箇所以上	8	8	・車道幅員 W=4.0(5.0)m ・最小半径 30m ・冬期堆雪巾なし 計3項目	
		・車道幅員<5.5m	2箇所	5			
		・最小半径<100m	1箇所	3			
		・最急勾配>4% ・冬期堆雪巾なし	該当箇所なし	0			
		道路環境上の欠陥該当項目	3項目以上該当	7	7	・現道規制速度 30km/h ・バス路線で歩道なし ・人対車両の死傷事故 計3項目	
		・現道の混雑度≥1.0	2項目該当	5			
		・走行速度≤30km/h	1項目該当	3			
		・現道の事故率≥50件 ・重大交通事故が発生 ・通学路指定で歩道なし ・バス路線で歩道なし	該当項目なし	0			
		計		15			15
		緊急性	道路を取り巻く環境等				
緊急性	関連事業の有無	関係事業の有無	あり	5	5	・新波川床上浸水対策 特別緊急事業	
		・県の主要プロジェクト ・地域振興プロジェクト ・ほ場整備等の他事業	なし	0			
		緊急度の高い課題の有無	あり	5			
		老朽橋、災害危険箇所、迂回路の確保 冬期通行不能区間等	なし	0			
同一路線の整備状況	整備済み	5	5	5			
	未整備	0					
計				15	15		
有効性	道路の位置付け	緊急輸送道路	第1次輸送道路	8	4	・第3次輸送路	
		第2次輸送道路	6				
		第3次輸送道路	4				
		指定なし	0				
		救急医療施設へのアクセス	アクセス性向上に大きく貢献	7	5	5	・秋田赤十字病院
			アクセス性向上に貢献	5			
			アクセス性向上に一定の効果	3			
		観光・産業の活性化	活性化に大きく貢献	7	5	5	・内陸部と沿岸部との 地域交流に寄与
			活性化に貢献	5			
			活性化に一定の効果	3			
社会変化による事業の必要性	必要性が高い	8	8	8	・新波川河川改修との 連携		
	必要性が低下傾向	4					
	必要性が著しく低下	0					
計				30	22		
効率性	事業の投資効果等	費用便益比 (B/C)	1.0以上	5	5	・B/C=1.19	
		1.0未満	0				
		計画交通量	4,000台/日以上	5	3	3	・2,200台/日
			1,000台/日以上4,000台/日未満	3			
			1,000台/日未満	0			
		コスト削減	あり	5	5	5	再生資材の使用
			なし	0			
		事業中止による影響	既投資額の損失大	5	5	5	部分的ミニバイパス
既投資額の部分的損失	4						
既投資額の損失が少ない	3						
計				20	18		
熟度	事業の進捗状況	事業の進捗 (事業費)	8割以上完了	10	8	64% (R5.3末時点)	
			5割以上完了	8			
			1割以上完了	5			
			1割未満	2			
			用地買収の進捗 (面積)	8割以上完了			10
		5割以上完了	8				
		1割以上完了	5				
		1割未満	2				
		未着手	0				
		計				20	18
合計				100	88		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		